

2021年度 大学入学者選抜(2020年度実施)に係る予告について

2021年度入学者選抜における実施教科・科目等を決定しましたので、予告公表します。
なお、本予告内容は、諸事情により今後変更となる場合がありますので、本学から発表される情報に注意してください。

【全 体】

1. 入試名称

以下の表のとおり、入試名称を変更します。

変 更 前	変 更 後
AO入学試験	総合型選抜
推薦入学試験	学校推薦型選抜
一般選抜試験	一般選抜

2. 実施入試について

これまで実施してきた入試は、名称を変更し全て実施いたします。

文学部英米文化学科におけるAO入学試験、文学部総合教養学科における一般選抜(後期日程)試験は、名称変更後も実施いたしません。

また、全ての入試において、学力の3要素を評価します。

3. 募集人員

各入試における学部・学科の募集人員は、2021年度入学者選抜の募集要項で公表を予定しています。

【大学入学共通テスト】

1. 教科・科目を利用する入試

一般選抜(前期日程・後期日程)にて利用します。

2. 「国語」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の教科・科目

マークシート式問題と記述式問題を併用します。

「国語」の記述式問題について

<文学部>

- ・マーク式問題の配点の1割程度を上限として段階的に加点します。
※段階別の評価(加点方式)については、決定次第公表します。

<国際コミュニケーション学部>

- ・マーク式問題の配点の2割程度を上限として段階的に加点します。
※段階別の評価(加点方式)については、決定次第公表します。

「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の記述式問題について

- ・マーク式問題と記述式問題の合計点を用います。

3. 「外国語（英語）」と民間英語資格・検定試験

「外国語（英語）」を選択した場合のみ、大学入試センターから認定された全ての民間試験団体が実施する英語資格・検定試験を併用します。

「外国語（英語）」は、「筆記」と「リスニング」を対象とし、その合計点を用います。

一般選抜（前期日程・後期日程）においては、大学入試センターから提供された成績（英語資格・検定試験のスコアを含む）を利用します。

以下文中のCEFRは、Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment:外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠を指しています。各民間英語資格・検定試験とCEFRのレベル対照は、文部科学省が定めた「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」（以下、「CEFR対照表」という。）（http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/03/1402610.htm）を参照してください。

民間英語資格・検定試験の扱いについて

<文学部>

- ・英語資格・検定試験を受検していない場合でも、出願することは可能です。
- ・「外国語（英語）」の配点の1割程度を上限として加点します。

※なお、英語以外の外国語を選択した場合、外国語の配点は、文学部で定めた「外国語（英語）」に英語資格・検定試験を加えた点数と同じにします。

<国際コミュニケーション学部>

- ・CEFR A2レベル以上を出願資格とします。
- ・CEFR対照表のA2レベルが空白となっている試験（IELTS、TOEFL iBT）については、B1レベル以上のスコアを有していれば出願資格が有るものとします。
- ・一般選抜（前期日程）のみ、英語資格・検定試験のスコアに基づくCEFRレベルによって、「外国語（英語）」の配点の2割程度を上限として段階的に加点します。

4. 一般選抜（前期日程・後期日程）における指定教科・科目

以下の表のとおりです。

※現在、大学入試センターから公表されている教科・科目（予定）であり、変更となる可能性があります。（文学部）

前期日程	後期日程
国語（国語） 地理歴史(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民(現社、倫、政・経、倫・政・経) 数学(数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎) 理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学) 外国語(英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語) 【3教科3科目(理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は3教科4科目)】	国語（国語） 地理歴史(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民(現社、倫、政・経、倫・政・経) 数学(数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎) 理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学) 外国語(英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語) 【3教科3科目(理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は3教科4科目)】

(国際コミュニケーション学部)

前期日程	後期日程
国語（国語） 地理歴史(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民(現社、倫、政・経、倫・政・経) 数学(数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎) 理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学) 外国語(英語(リスニングを含む)) 【3教科3科目(理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は3教科4科目)】	国語（国語） 地理歴史(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民(現社、倫、政・経、倫・政・経) 数学(数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎) 理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学) 外国語(英語(リスニングを含む)) 【1教科1科目(理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は1教科2科目)】

(注)

- 1 文学部英米文化学科及び国際コミュニケーション学部の外国語は、「英語(リスニングを含む)」とします。
- 2 理科の科目のうち、「基礎を付した科目」を選択する場合は、「基礎を付した科目」の中から、2科目を選択・受験することが必要です。
- 3 選択となっている教科・科目において複数の教科・科目を受験した場合は、最も得点の高い科目を採用します(この場合において、理科の「基礎を付した科目」については、受験した2科目の得点を合算して、1科目として取り扱います。)。ただし、この場合において、国際コミュニケーション学部では、地理歴史、公民及び理科の「基礎を付していない科目」について、第1解答科目のみを対象とします。
- 4 「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

【個別試験】

1. 総合型選抜

<実施学部・学科>

文学部（国文学科・美学美術史学科・総合教養学科）
国際コミュニケーション学部

<入試日程>

- ・出願期間 9月上旬から中旬
- ・試験日 10月上旬から下旬
※試験は2会場（仙台会場、本学会場）で実施します。ただし、国文学科は本学会場のみの実施となります。
- ・合格発表 11月上旬

<選考方法>

（文学部）

提出書類（志望理由・自己推薦書、調査書など）及び面接（口頭試問を含む）の成績をもとに合否を判定します。

配点は以下の通りです。

	提出書類	面接 (口頭試問を含む)	合計
配点	30	70	100

（国際コミュニケーション学部）

提出書類及びプレゼンテーション、面接の成績をもとに合否を判定します。

民間英語資格・検定試験の扱いについて

- ・CEFR A2レベル以上を出願資格とします。
- ・CEFR対照表の A2レベルが空白となっている試験（IELTS、TOEFL iBT）については、B1レベル以上のスコアを有していれば出願資格が有るものとします。
- ・高校3年時のスコアに限らず、過去に受検したすべてのスコア（準会場受検分も含む）を対象とします。なお、英語資格・検定試験実施団体から発行された正式なスコア（写しは不可）を出願時に提出することが必要となります。

<提出書類>

- ①志望理由・自己推薦書 ②活動記録書 ③調査書
- ④英語資格・検定試験スコア（CEFR A2 レベル以上） 等

<配点>

	プレゼンテーション	面接 (日本語・英語)	提出書類	合計
配点	50	40	10	100

<入学前教育>

大学入学後の学習準備のため、入学手続者に対して入学前教育を実施します。

2. 学校推薦型選抜

<実施学部・学科>

文学部（国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科）
国際コミュニケーション学部

<入試日程>

- ・出願期間 11月上旬から中旬
- ・試験日 11月下旬
- ・合格発表 12月上旬

<選考方法>

（文学部）

提出書類（推薦書、調査書）、面接（英米文化学科の志願者のみ一部英語）、小論文（美学美術史学科の志願者は小論文又はデッサン）の成績をもとに合否を判定します。

配点は以下の通りです。

	提出書類	小論文 (デッサン)	面接 (口頭試問を含む)	合計
配点	20	50	30	100

（国際コミュニケーション学部）

提出書類及びプレゼンテーション、面接の成績をもとに合否を判定します。

民間英語資格・検定試験の扱いについて

- ・CEFR A2レベル以上を出願資格とします。
- ・CEFR対照表の A2レベルが空白となっている試験（IELTS、TOEFL iBT）については、B1レベル以上のスコアを有していれば出願資格が有るものとします。
- ・高校3年時のスコアに限らず、過去に受検したすべてのスコア（準会場受検分も含む）を対象とします。なお、英語資格・検定試験実施団体から発行された正式なスコア（写しは不可）を出願時に提出することが必要となります。

<提出書類>

- ①推薦書
- ②活動記録書
- ③調査書
- ④英語資格・検定試験スコア（CEFR A2 レベル以上） 等

<配点>

	プレゼンテーション	面接 (日本語・英語)	提出書類	合計
配点	50	40	10	100

<入学前教育>

大学入学後の学習準備のため、入学手続者に対して入学前教育を実施します。

3. 一般選抜

<実施学部・学科>

前期日程：

文学部（国文学科・英米文化学科・美学美術史学科・総合教養学科）
国際コミュニケーション学部

後期日程：

文学部（国文学科・英米文化学科・美学美術史学科）
国際コミュニケーション学部

<入試日程>

	前期日程	後期日程
出願期間	1月下旬から2月上旬	1月下旬から2月上旬
試験日	2月下旬	3月中旬
合格発表	3月上旬	3月下旬

<選考方法>

（文学部）

【大学入学共通テスト】の4で指定した大学入学共通テストの教科・科目及び以下の個別学力検査等の成績並びに調査書をもとに合否を判定します。

個別学力検査等

学科	科目名	
	前期日程	後期日程
国文学科	国語（国語総合）	小論文
英米文化学科	英語（コミュニケーション英語（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）、英語表現（Ⅰ・Ⅱ）、英語会話）	小論文
美学美術史学科	総合問題	小論文
総合教養学科	小論文	

配点

大学入試センターから、大学入学共通テストの配点が発表された後に公表します。

（国際コミュニケーション学部）

【大学入学共通テスト】の4で指定した大学入学共通テストの教科・科目及び以下の個別学力検査等の成績並びに調査書、活動記録書等をもとに合否を判定します。

個別学力検査等

前期日程	後期日程
面接 （日本語・英語）	面接 （日本語・英語）

配点

大学入試センターから、大学入学共通テストの配点が発表された後に公表します。